

我が家のブロック塀安全チェック

ステップ1 点検する塀はどちらですか？

※写真の塀は、地震時に被害があった事例です。

A

ブロック塀

(補強コンクリートブロック造)



写真出典：気象庁科学センター
http://www.masr.or.jp/

B

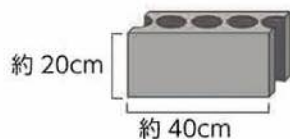
組積造

(石積みやレンガ積みの塀など)

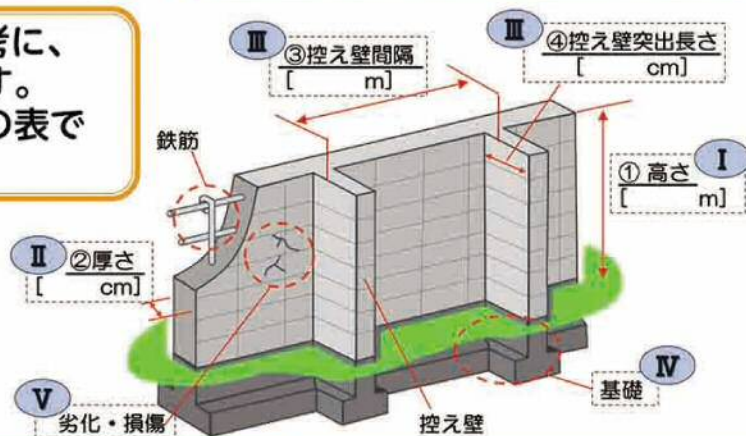


写真出典：気象庁科学センター
http://www.masr.or.jp/

ステップ2 右の図を参考に、①～④の寸法を測定します。測定した寸法と外観を下の表で点検します。



【参考】ブロック塀の一般的な寸法
目安：6段積みで高さ1.2m
8列で長さ3.2m



A ブロック塀の場合

↓ 該当項目に☑してください ↓

I. 塀の高さ	地面から2.2m以下である (①高さ)	<input type="checkbox"/>
II. 塀の厚さ	②厚さが10cm以上 (①高さが2mを超える場合は15cm以上) である	<input type="checkbox"/>
III. ①どちらかに該当する場合☑ ②してください	III-1. 控え壁不要	<input type="checkbox"/>
	III-2. 控え壁必要	
IV. 基礎	コンクリートの基礎がある	<input type="checkbox"/>
V. 劣化・損傷	傾いたり、一部ひび割れていない	<input type="checkbox"/>

B 組積造の塀の場合

↓ 該当項目に☑してください ↓

I. 塀の高さ	地面から1.2m以下である (①高さ)	<input type="checkbox"/>
II. 厚さ	②厚さが次の値☆以上ある 計算：①高さ(m)×10=(☆ cm)	<input type="checkbox"/>
III. ①どちらかに該当する場合☑ ②してください	②厚さが次の値☆以上ある 計算：①高さ(m)×15=(☆ cm)	<input type="checkbox"/>
III-1. 控え壁間隔	③控え壁間隔が4.0m以下である	
III-2. 控え壁突出長さ	④控え壁突出長さが次の値☆以上 計算：②厚さ(cm)×1.5=(☆ cm)	<input type="checkbox"/>
IV. 基礎	基礎がある	<input type="checkbox"/>
V. 劣化・損傷	傾いたり、一部ひび割れていない	<input type="checkbox"/>

点検結果

- すべての項目が☑である → 今後も劣化・損傷の観察を行いましょう。なお鉄筋等の精密な診断を行う場合は専門家に相談しましょう。
- ひとつでも☑とならない → 専門家に相談しましょう！危険性が確認された場合は、通行者へ分かるよう速やかに注意表示をして、補修・撤去等を行いましょう。

我が家の安全対策&チェック

家の中の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

1

家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置変える。



2

寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄りなどは逃げ遅れる可能性がある。



3

家具の転倒を防ぐ

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を万全に。



4

安全に避難するため、出入口や通路にもものを置かない

玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



家具の転倒、落下を防ぐポイント

タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



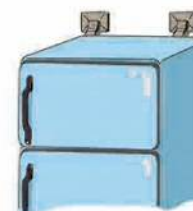
食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。落下防止バーを取り付け、扉が開かないように止め金具をつける。重い食器は下の方に置く。



照明

天井の照明器具は、天井に直に取り付けるタイプ(シーリングライト)の器具に交換する。



冷蔵庫

ベルトなどで背面と壁を固定する。背面上部のベルト取付け部分と壁とをベルトで連結すると、効果が高くなる。



テレビ

できるだけ低い位置に固定しておく。家具の上はさける。

埼玉県発行の防災マニュアル(家具の固定など) https://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/documents/bousai_manualbook.pdf 検索

家の周囲の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

屋根

不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。

窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。



ブロック塀・門柱

土中にしっかりとした基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。

プロパンガス

ボンベを鎖で固定しておく。

自分の家のブロック塀を点検しましょう!